



## フードロスを減らすには?



コンビニやスーパーなどで扱う食品には「販売期限」が設定されており、賞味期限が迫ったものは廃棄が原則。お店では発注精度の向上、商品陳列の工夫など、売れ残りを出さないための取組を行っていますが、一定量の廃棄はどうしても避けられず、近年、**フードロスの削減に取り組む事業者が増えています。**

今回で紹介する株式会社 hitotoki様は、大阪北部を中心にコンビニエンスストア「ローソン」を15店舗展開されている事業者で、事業規模が大きい分、**自社で発生するフードロスに木下社長は頭を抱えていました。**



## QUESTION の仲介機能を活用したビジネスマッチング

京信の共創施設



訪問活動の中で、木下社長のお悩みを伺った豊中支店営業担当の大庭は、廃棄食品を活用できる方法を模索。「餅は餅屋」と、大庭は当金庫が運営する共創施設QUESTIONのネットワークを活かし、各分野の専門家たちにも**アイデアを募集しました。**

その結果、廃棄物の活用に詳しい専門家の方を通じて、「子育て応援!フードパントリー茨木」を運営する宮野様を紹介し、**フードロス問題を解決するビジネスマッチングに至りました。**



# 事業活動を通じて、 社会課題を解決

子育て応援! フードパントリー茨木様は、一般家庭や寺社・企業などから寄付いただいた食品や日用品などの物資を、必要とされている茨木市の子育て家庭に無償で毎月提供されています。物資の回収日には、木下社長が自らローソン15店舗の廃棄食品を集め、フードパントリーに届けています。木下様の取組は社内にも伝わり、アルバイトの大学生がフードパントリーのボランティアとしても活動されるようになりました。



フードパントリーの仕組み

余剰食品を  
寄付



支援物資  
回収

必要な方に  
提供



株式会社 hitotoki  
代表取締役  
木下 芳彦 様

## 事業を通じて 社会貢献を

賞味期限が迫った食料品を寄付することで、地域のお役に立てていると実感しています。それが社会課題の解決にもつながり、SDGsに関心を持つスタッフも増えました。これは、京信さんを通じて宮野様と出会ったおかげです。これからも一緒に伴走できればと思います!



子育て応援!  
フードパントリー茨木  
宮野 剛志 様

## 共感する仲間と一緒に 幸せ届けたい

茨木市で子ども食堂を運営していますが、コロナ禍をきっかけに感染リスクの低いフードパントリーの運営を始めました。フードパントリーでは社会福祉士の方とも連携し、行政支援につなげる活動もしています。共通の想いを持った木下様とは今後も一緒になって、まちに幸せを届けていければと思います!



豊中支店  
営業担当  
大庭 亮 様

## SDGsに取り組む 事業者をつなげ相乗効果を

hitotoki様は、普段から地域の役に立つ活動をされていて、「まちにしあわせを植える」というその企業理念に私も深く共感しています。今回、SDGsに向けて取り組まれる木下様と宮野様をおつなぎすることができて良かったです。今後もお気軽に相談していただければと思います!

当金庫は2022年8月より、「京都こども宅食プロジェクト」に参加し、本格的に活動しています!

## 子育て応援 京都こども 宅食プロジェクト



同プロジェクトは、2019年に社会福祉法人 あだち福祉会等により発足。支援が必要な家庭をサポートするために、さまざまな活動をしています。

- 定期的に食品や日用品を届ける
- 子どもたちを笑顔にする体験イベントを開催
- 「困りごと」に対して、行政などの支援につなげる

### プロジェクトにおける当金庫の取組例

#### 大将と握る 寿司職人体験 QUESTIONで開催!



宅食プロジェクト利用家庭の子ども達に、寿司職人になってもらう“擬似職業体験”の「食」のイベント。おいしいお寿司を堪能するだけでなく、お父さん、お母さんに料理を振る舞いました!

#### 梱包ボランティアへの参加



当金庫職員の中からボランティアを募集し、宅食プロジェクト利用者にお届けする食品や日用品の梱包作業を定期的に行っています。

# 京信ではじめるライフプラン

## Interview

当金庫でライフプラン作成を基に、将来設計をされているお客様をご紹介します



京都信用金庫  
ライフプランアドバイザー  
窪田 麻衣子

二年前から私が担当させていただいている喜田様ご夫妻にはお二人のお子様がおられ、将来の教育費を確保するために貯金をされていました。

しかしそれだけでは不安に感じておられ、今回ライフプランの作成をお申込みいただきました。運用の考え方や商品等をご提案させていただき、それらを取り入れることで「使う・貯める・投資する」の3つのバランスが良い家計になり、将来の資金面にも自信をもっていただくことができました。



### ライフプランセミナーに参加されたきっかけは？

毎月お金を積み立てて、満期が来たら定期預金に振替える。これを繰り返していましたが、私たちには子供が二人いるので将来のことを考えると、この超低金利時代に本当にこれが正しいやり方なのかという不安が付きまわっていました。そんな時、京信のライフプランセミナーに参加する機会があり、窪田さんと出会いました。

リフォーム会社を  
経営されている  
喜田様ご夫妻



### ライフプラン作成を通して、どんな変化があった？

始めたこと

- ・お金に関する知識を習得するようになった
- ・固定経費を見直した(保険の保障内容や携帯料金等)
- ・iDeCo、NISAを利用するようになった

最初に窪田さんがライフプラン表を作ってください、ライフイベントに合わせた運用方法や見直しの必要性を教えてくださいました。今の時代、お金は預けておくだけでは増えないから、自分で運用することが必要だということも教えてもらいました。面談を繰り返す中で、金融への興味が一層湧き、自分でもお金のことを勉強しようという気になりました。

### 効果はいかがでしたか？

日々のお金の使い方をよく考えるようになり、資産運用の効果は絶大だということがライフプラン表の変化で分かりました。

窪田さんは面談で話したことを基に近い将来見込まれる出費(電化製品の買換え等)を見積り、分散計上するというのを教えてくださいましたので、想定外の支出があった時も慌てることなくなくなりました。窪田さんとの出会いがきっかけで金融知識への興味が高まり、CFP(日本FP協会認定)の取得にも至りました。この知識を自身の家計に役立てるだけでなく広報誌「ひらき通信」などを通してリフォームの相談に来店されるお客様にも発信しています。

家計や将来設計に不安のある方は、ぜひ京信さんを頼ってみてはと思います。

住宅ローン控除制度や  
資産管理のお話等を  
お客様に発信しています！



株式会社ひらきアーキテック  
広報誌「ひらき通信」

私はライフプラン表の作成を通して、喜田様をほんの少し後押しさせてもらったのですが、この数年間で喜田様がみるみる成長していられるお姿はとても素晴らしく、ライフプランアドバイザーである私の自信にもつながりました。



ライフプランの  
ご相談は京信へ

詳しくはこちら



2022年  
9月20日

事業性  
特化型店舗

# 八尾支店

近鉄  
八尾駅前

# OPEN!

京都信用金庫は大阪府内で15番目となる八尾支店を開業しました。



私たちは多くの方々と出会い、  
金融包摂の実践を図っていきます！

当金庫は、モノづくり企業が集中する大阪府内に取引網を広げ、八尾地域のお客様と京都や滋賀、大阪北部のお客様を繋げていきます。

「本業支援」「ビジネスマッチング」「補助金申請支援」「デジタルサポート」を中心に地域事業者様の成長・発展をサポートし、八尾市の地域活性化に貢献してまいります。

八尾の  
地名の由来  
※八尾市HPより  
抜粋

その昔、一羽の聲がたいへん美しいウグイスが住んでいました。不思議なことに尾羽根が八枚あり、評判になりました。やがて誰からともなくこのウグイスが止まる木を「八尾木」と呼ぶようになり、いつしかこの村を『八尾』と呼ぶようになったそうです。

八尾支店



大阪府八尾市光町一丁目61番地  
八尾駅前嶋野ビル5階

☎072-970-6130

■窓口営業時間

平日 9:00～15:00

(11:30～12:30は窓口休業時間となります。)

※ATMは設置していません。

※法人・個人事業主様専用の  
店舗です。一般のお客様は  
ご利用いただけません。

## 京都信用金庫の店舗に シェアサイクルサービスの 拠点を設置しました！

～ 持続可能な地域社会と脱炭素社会を目指して ～



西京極支店  
PiPPAポート



修学院支店  
KOTOBIKE  
ポート

当金庫は、株式会社CLEW(本社:京都市下京区、代表取締役:西本 統)と株式会社きゅうべえ(本社:京都市東山区、代表取締役:谷口 創太)が運営するシェアサイクルサービスのポート(自転車の貸出・返却拠点)を、京都市内23店舗に設置しました。

シェアサイクルサービスは、脱炭素社会を目指す取組の一つとして、SDGsの観点から重要な役割を担っています。市民の方だけではなく観光客の新たなトランスポーターとして京都のまちにピッタリです。当金庫は、店舗ネットワークを活かすと共に、遊休スペースをシェアサイクルに開放していただくよう、お取引先へもお声がけし、ポートを増やしていきます。

当金庫はシェアサイクルを普及させることで、地球にやさしい、人にやさしい京都のまちづくりに貢献していきます。

ご利用方法・料金  
ポート情報はこちらから



PiPPA  
(ピッパ)



KOTOBIKE  
(コトバイク)



発行  
京都信用金庫  
ゆたかなコミュニケーション室

京信のいちおし  
ICHIOSHI  
京信の取組紹介



京都信用金庫HP



@kyotoshinkinbank



@kyotoshinkinbank



Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！  
[Click!](#)